

第 55 回 運転管理検討会 議事録

1. 開催日時：2024 年 5 月 24 日（金）13 時 30 分～16 時 00 分

2. 開催場所：原子力安全推進協会 会議室（Web 会議併用）

3. 出席者：（順不同，敬称略）

出席委員：坂元主査(原子力安全推進協会)，近藤副主査(東京電力 HD)，
阿部(四国電力)，池本(北海道電力)，奥村(中部電力)，
加藤(BWR 運転訓練センター)，上都(東芝エネルギーシステムズ)，川越(関西電力)，
君和田(電源開発)，熊倉(原子力発電訓練センター)，吉岡(北陸電力)，
橋本(日立 GE ニュクリア・エンジニア)，東本(日本原子力発電)，松本(中国電力)
(計 14 名)

代理出席：石川(三菱重工業，梅谷委員代理)，葛西(東北電力，佐々木委員代理)，
廣瀬(九州電力，山下委員代理) (計 3 名)

欠席委員：なし (計 0 名)

常時参加者：なし (計 0 名)

説明者：なし (計 0 名)

オブザーバ：なし (計 0 名)

事務局：梅津（日本電気協会） (計 1 名)

4. 配付資料

資料 No.55(1)-1	運転管理検討会委員名簿（案）
資料 No.55(1)-2	運転管理検討会委員名簿（案）（日程調整）
資料 No.55(2)	第 54 回 運転管理検討会 議事録(案)
資料 No.55(3)-1	「原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」改定案
資料 No.55(3)-2	「JEAC4804-202X 原子力発電所運転責任者の判定に係る規程」 新旧比較表
資料 No.55(3)-3	JEAC4804 改定案（書面投票）に関する運転・保守分科会から頂 いた意見等
資料 No.55(3)-4	JEAC4804 改定案（書面投票）に関する原子力規格委員会から頂 いた意見等
資料 No.55(3)-参考 1	コメント・修正リスト
資料 No.55(3)-参考 2	スケジュール概要
資料 No.55(3)-参考 3	巻頭言案
資料 No.55(4)-1	地震津波対応の運用見直しについて
資料 No.55(4)-2	若年層意見交換会について

5. 議事

事務局より，本検討会にて私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律及び諸外国の競争法に抵触する行為を行わないことを確認の後，主査の開催の挨拶があり，その後議事が進められた。

(1) 代理出席者、常時参加者、説明者、オブザーバ、委員定足数、配付資料の確認

事務局より代理出席者 3 名の紹介があり、分科会規約第 13 条（検討会）第 7 項に基づき、坂元主査の承認を得た。代理を含めた出席委員数は 17 名であり、分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項の決議に必要な委員総数の 2/3 以上（12 名以上）の出席が確認された。その後、下記常時参加希望者の紹介があり、分科会規約第 13 条（検討会）第 8 項及び分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項に基づく決議の結果、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

・常時参加希望者 打越 氏（四国電力）

その後、事務局より、資料 No.55(1)-1 に基づき、下記委員の変更があるとの紹介があり、委員候補については、分科会規約第 13 条（検討会）第 4 項に基づき、次回運転・保守分科会で承認予定であるとの紹介があった。

・委員退任 山下 委員（九州電力）

・委員候補 橋本 氏（同左）

その後、配付資料の確認があった。

(2) 前回議事録の確認

事務局より、資料 No.55(2)に基づき、前回議事録の紹介があり、正式議事録とすることについて、分科会規約第 13 条（検討会）第 15 項に基づき決議の結果、特にコメントはなく、出席委員の 5 分の 4 以上の賛成で承認された。

(3) JEAC4804 改定の上程結果・対応について

坂元主査及び事務局より、資料 No.55(3)シリーズに基づき、JEAC4804 改定の上程結果・対応について説明があった。

主なご意見・コメントは下記のとおり。

- ・各委員で改定案をチェックし、原子力規格委員会の書面投票対応と合わせて改定案を修正した。
- ・資料 No.55(3)-参考 1, No.55 に関して、k)シミュレータ訓練機関の定義については原子力規格委員会のコメント対応以上の修正となっているのではないかと。すなわち、コメントはあくまで「をいう」を削除せよというだけであって、「機関」とするのは定義自体を変更しているため、編集上の修正を超えるのではないかと。かつ、j)発電用原子炉設置者訓練施設と定義が重複しているのではないかと。
- ・「k)を「～機関」とすべき」は原子力規格委員会への中間報告に対するコメント。定義の記載の仕方については、次回の改定時にも全般的に確認する。
- ・前回の検討会で、31 頁の図をグレースケールとすることとしていたが、対応はどうか。
→当該図をグレースケールとしたものを公衆審査にかける。
- ・公衆審査用の資料を本日の検討会で確認し、第 89 回原子力規格委員会(3/21)以降の修正箇所が修正内容及び編集上の修正か否かについて、運転・保守分科会長に確認いただく。その後、原子力規格委員会の 3 役に承認いただければ、公衆審査に入る。公衆審査期間は 2 ヶ月なので、6 月中には公衆審査に入り、9 月には成案となる予定である。

- ・ 次の運転・保守分科会では，状況を報告する。
- ・ 公衆審査後の発刊までのスケジュールについては，別途調整する。検討会で読み合わせを行う予定。読み合わせは，可能であれば対面が望ましい。
- ・ 巻頭言については，今後分科会長確認いただく。

(4) その他

1) 地震津波対応の運用見直しについて

川越委員より，資料 No.55(4)-1 に基づき，地震津波対応の運用見直しについて説明があった。

2) 若年層意見交換会について

坂元主査より，資料 No.55(4)-2 に基づき，若年層意見交換会について説明があった。

3) 次回運転管理検討会開催について

次回運転管理検討会は，別途日程調整を実施し，連絡することとする。

以 上